

月刊

ボランティアと、
地域活動の情報満載。

ボラナビ

無料



イベント情報盛りだくさん。

第6号

毎月25日発行

✎ ボラナビ第6号です ✎

みなさんお元気ですか。前号から「FROMユーザー」というコーナーが登場しました。これは、これまでにボラナビに情報を掲載した方からのお便りコーナーです。ボラナビ第4号（去年11月25日発行）に掲載した、「趣味の手品を生かして、仕事が休みの日に施設や集まりにボランティアをしに行きますよ」という札幌の山口さんの「マジックショー出前します！」には多くの方から依頼が寄せられました。既に山口さんは4カ所に足を運んで手品を披露し、場を盛り上げてくださっています。山口さんと、手品を見た側のお一人佐藤さんからの手紙をご紹介します。※なお、山口さんに手品を依頼したい方は、ボラナビ倶楽部にFAXか郵送でご連絡ください。山口さんに転送します。

✎ FROM・ユーザー ✎

山口さん

●ボラナビ第4号「マジック出前します！」の山口です。年末にかけて何件も依頼をいただきありがとうございました。日程が合わなくて行けなかった方、ごめんなさい。ボラナビは札幌近郊以外にも配布していたのですね。網走管内丸瀬布町の地域おこしグループ「新世クラブ」から連絡があり、養護老人ホーム「緑の園」に行ってきた。新世クラブは、毎年緑の園を慰問していたそうですが、今回、出し物にマジックを選んでいただいたようです。実は私、これまで子供達を相手にして、お年寄りも初めてだったのですが、元気な方々ばかりで、ステージは盛り上がってくれました。夜は新世クラブの皆さんとの忘年会に参加しました。岩上さんはじめ仲間の方々楽しいひとときを過ごすことが出来ました。丸瀬布町は小さい町ですが、キャンプ場や昆虫館があり、温泉もお湯の質が良いことで有名だそうです。また、来てみたいですね。丸瀬布町以外にも、札幌市内の福祉関係者からの依頼があり、元町北小学校のすぎのご学級、車椅子の子がいる佐藤さん宅のクリスマスパーティー、脳外傷友の会コロボックルと、12月中に4件ほど訪問しました。引き続き回ってみようかと思っています。平日の昼間は勤めています、それ以外であれば、都合がつけば大丈夫です、気軽に声をかけて下さい。

佐藤さん

●12月22日、自宅で大感謝祭&クリスマス会をしました。ボラナビ4号を見て、山口さんが「手品の宅配便」をしてくれるということで、毎年趣向を凝らしている佐藤家としては「これだ!」とすぐFAX。「まじめな山口さん」とお話しが進み、奥様も一緒に来てくれることとなり、さて当日。

私たちはバカ殿と奥方（お歯黒つき）、交通事故ですと家で過ごしている娘、麻梨奈は久しぶりに着物を着てお姫さま。看護婦さんたちはピンクレディのUFOを踊り、ご近所の方々はアフロヘアのかぶりもの、祖母のバニーガール、友人は天使…など座も盛り上がってきたところで「手品師ミスター山口」到着。もちろん初めてお会いしたので丁寧にご挨拶しましたが、私の「白塗り、鼻毛だし、まつげバッチリ、ホッペタ赤丸」の姿に恐れをなし「…（無言）」。しばし若人達と歓談の後、いよいよ彼の出番です。「踊るボンボコリン」の軽快なリズムに合わせてたくさん手品を見せてくれました。14人が手拍子したり踊ったり楽しい一時を過ごしました。長女、奈々美は赤白の紐とリングの手品を教えてもらってマスター。友人の結婚式に披露できそうです。ありがとうございました!今度はタキシードじゃなくて、着ぐるみか全身タイツ、あるいはピエロの格好で手品を見せて下さい。



常時**介護ボランティアボ集**

- 内容:**筋ジストロフィーの男性(63才)です。夜間宿泊ケアスタッフをボ集めます。主に就寝時のお手伝いで、年齢、性別、経験は不問です。ボランティアを始めたい方、お気軽にお電話下さい。
- 日時:**22時～8時にお手伝いしていただける方
- 場所:**中央区南10条西13丁目
- 連絡先:**TEL 011-551-5705(池田源市)
- 備考:**交通費は500円まで、ケア代は別途支給します。委細面談に応じます。

常時**ホームヘルプサービスボ集**

- 内容:**私達は高齢化社会を目前に控えていますが、施設も病院もいっぱいです。自宅にいてほんのちょっと援助してもらえば助かるといった人々に、ホームヘルプサービスを提供したいと考えています。事務・運営に携わるボランティアの方を数名募集致します。
- 連絡先:**渡部 美智子
手稲区稲穂4条4丁目 PHS 070-5612-3723

1/31**高橋武夫のFIDサッカースクールボ集**

- 場所:**中島体育センター別館体育館(中央区中島公園1番5号 TEL:511-8271)
- 日時:**1月31日,2月10日,2月28日 その他
幼児・小学生・中学生 17:00から18:30
高校生・大人 18:30から20:00
- 内容:**「大人から子どもまで、サッカーを楽しめる機会を作ろう」を合い言葉にFID(知的障害の人のための)サッカースクールを開校することになりました。元コンサドーレ札幌監督高橋武夫(日本サッカー協会公認A級S級コーチライセンス所有・JFL総務委員・技術責任者)の責任指導の下、北海道サッカーアカデミー指導員・指導補助ボランティア・保護者ボランティアの協力で運営されます。スポーツをする機会の少ない知的に障害のある人たちの、余暇の充実・地域交流の場に生かしていただければと願っています。
- 選択コース:**1月から3月まで 月2回コース
4月から(状況を見て) 月4回コースが加わります。
- 会費:**幼・小・中 年会費 4000円(スポーツ障害保険を含む)月会費 3000円(内1000円は指導者育成金。ボランティアの交通費・通信費・雑費等)
高校生・大学生は年会費 5000円
月会費 4000円

*ボ集会員は各クラス50名(先着順)

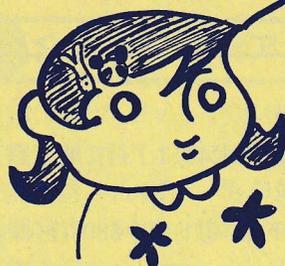
*見学・体験はお気軽にどうぞ。

問い合わせ:TEL/FAX 533-7539(星川)・

携帯 090-8819-6650(安藤)

★**備考:**この活動は、知的に障がいのある人も日常的にスポーツに親しむ機会を増やし、子どもから大人まで、障がいも健常もなく共にスポーツを楽しもうと、多くの方たちの協力を得て始まりました。指導の高橋以下全員ボランティアです。「サッカー指導の補助」「一緒にサッカーを楽しみたい」「サッカーはしたことがないけれど、応援したい」というサポーター=ボランティアもボ集しています。男女・障がい・健常を問いません。同様の連絡先までお願いします。





いぐん小春報

3

7

ふれあいスノーフェスティバル'99

●日時:3月7日(日)

●場所:サッポロさとらんど(札幌市東区丘珠町504-2)

地下鉄環状通東駅、新道東駅、北34条駅から市営バスに乗り、丘珠高校前下車、徒歩5分

●内容:「ふれあいスノーフェスティバル」は、障がいのある子もいない子も一緒になって雪遊びを楽しんでもらおう、というイベントで、今回で3回目を迎えます。このイベントは、準備、企画段階から当日の運営までを学生が中心となって行い、子どもたちはもちろん、スタッフ自身も楽しめるようなイベントづくりを目指して活動しています。今回は、雪像づくりや宝探し、雪の的当てゲームの他、ハンディのある人たちのバンドのコンサートや、一般の方に出席していただくフリーマーケットも企画中です。「ふれあいスノーフェスティバル」のスタッフには、準備、企画段階から活動する「実行委員スタッフ」と当日のみ参加の「当日スタッフ」があり、どちらもボ集中です。新しい友だちの輪を広げて、一緒に楽しい1日を作りましょう!!友だちをたくさん誘って、大勢での参加も大歓迎です。

●主催:ふれあいスノーフェスティバル実行委員会

●連絡先:日刊スポーツ新聞北海道本社内 「ふれあいスノーフェスティバル実行委員会 事務局」 〒060-0033 札幌市中央区北3条東3丁目 KNビル6F
TEL 011-242-3940 FAX 011-231-5076 担当:古旗、大山



大事な事を考える時は、とアモ楽しい気持ち。



毎

水・金など

「読み語りの会」をしています!

●内容:やまびこ座では、毎週水曜日と第2、第4金曜日の15:30~16:00まで、図書コーナーにて「読み語りの会」を無料で行っています。紙芝居をはじめ、絵本や手遊び、スライド、工作など子どもたちがワクワク、ドキドキするお話や遊びがいっぱい。お友達と一緒に、楽しい時間を過ごしてみませんか?

●日時:1月は、20日(水)と27日(水)に読み語りの会が、22日(金)に工作会を行います。

●場所:東区北27条東15丁目 やまびこ座(地下鉄東豊線 元町駅下車2番出口より350メートル 駐車場40台分あり)

●連絡先:TEL011-723-5911 やまびこ座

●備考:やまびこ座では、オープン以来「手作り絵本講習会」を開催して10年を迎えます。それを記念して、1月23日(土)~31(日)(25日は休館)の9:00~17:00にやまびこ座展示コーナーで「手作り絵本展」を行います。入場は無料です。こちら、もどうぞご覧下さい。



いむ

2/13・14

雪にまみれてリフレッシュ!!

- 日時:1999年2月13日(土)~14日(日)
- 場所:国立日高少年自然の家
- 内容:「日高白銀まつり」に参加したり、親子や参加者同士で楽しくゲームをしながら、たくさんの人と友達になりませんか。

1日目・白銀まつり前夜祭参加や親子ふれあいゲーム
たいまつパレード、お楽しみ抽選会、うまいもの市など
家族みんなで前夜祭を楽しもう!

2日目・白銀まつり本祭参加

自作そり大会見学、雪中ゲーム大会、うまいもの市など
ゲレンデスキー、歩くスキー、そり遊び、かんじきハイキング

●参加経費:小学生以下 2,000円

中学生以上 2,100円

内訳(食事3食分、保険料、雑費他)

●持ち物:洗面用具、防寒具、保険証(写し)、着替え 等

●お問い合わせ・申し込み

国立日高少年自然の家

〒079-2315 沙流郡日高町字富岡

TEL 01457-6-2311 FAX 01457-6-3934

3/26~28

By Myself '99~春の高校生ボランティアの集い~

- 日時:3月26日(金)~28日(日) 2泊3日
- 場所:JR研修センター(東区北5条東10丁目)
他、札幌近郊の各施設
- 対象者:北海道内在住の高校生60名

●参加費:6000円

●募集開始:2月上旬

●プログラム内容

- ・1日目 レクリエーション、討論会(ディベート)、
FW打ち合わせ、全体会(かでの2・7にて)、自主交流会
- ・2日目 FW:朝から夕方までの1日を使い、ボランティア体験をする。(予定FW)・環境問題・医療福祉・障害者福祉・高齢者福祉・児童福祉・国際交流 FW報告会、自主交流会

・3日目 参加者自主企画、大討論会

※FW~フィールドワーク

●主催:By Myself 実行委員会

●問合せ:同実行委員会事務局 TEL 090-2871-3622(岩谷)

★備考:尚、By Myself 実行委員会では現在9名の若者達で活動していますが開催に向けてのスタッフが不足しています。私たちと一緒に「By Myself '99」を創って下さるやる気のある若者を大ボ集しています。詳しくは上記まで。

2/9~

家庭教育学級

- 内容:中学生のお子さんを持つ方を対象に、思春期の子どもたちの心理や親としての接し方など子育てや家庭の大切さを学ぶ、中学生の親のための家庭教育学級を開きます。定員はそれぞれ50人。受講は無料です。第1回:2月9日(火)「少年非行の現状と少年の心理~子どもはなぜ非行に走るのか~」講師は北海道警察本部少年課、少年心理専門官の梶裕二さん。第2回:2月12日(金)「子どもの食生活を考える~食と心と体の関係~」講師は北海道食品科学技術振興財団理事の山田良子さん。第3回:2月19日(金)「中学生の性の問題~親としてどう対応すべきか~」講師は中央区地域保健課主査の高本厚子さん。第4回:2月23日(火)「家庭のあり方~父親の役割・母親の役割~」講師は札幌市教育委員会社会教育課社会教育指導員の中村喜四郎さん。第5回:2月26日(金)「学校における評価の変わり方~評定から観点別評価へ~」講師は北星学園大学経済学部専任講師の勝野正章さん。

●時間:全て13:30~15:30

●場所:札幌市社会福祉総合センター(中央区大通)西19丁目。地下鉄「西18丁目駅」下車出口1番)。第1~4回は4階視聴覚室、第5回は3階第2会議室。

●申し込み:札幌市教育委員会社会教育課に電話で申し込み下さい。TEL214-4583



2/18

第8回札幌ユースシアター公演
劇団M.O.P.「最初の嘘と最後の秘密」

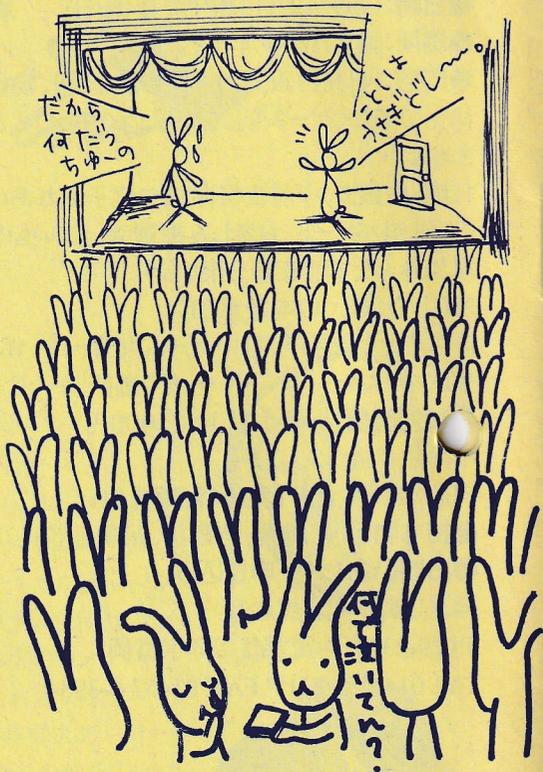
- 日時：2月18日(木) 18:30 開演
- 場所：道新ホール（札幌市中央区大通西3丁目）
- 内容：スター女優を執拗に追い詰める1人の刑事と、その逮捕劇を撮影しようともくろむTVディレクター。彼女が過去に犯した罪とは、いったい何か？高層ホテル最上階のスイートルームを舞台に、時効成立寸前の事件をめぐる虚々実々のかけひきと、しみじみしたギャグが展開する。人気劇団M.O.P.が挑む本格ミステリーコメディ。
- 主旨：「札幌ユースシアター」は、低額の料金の優れた演劇を青少年と障がい者に観ていただく事業として始まりました。青少年が最初に出会う演劇が、共感を持って受け止めることのできる優れた演劇であれば、その精神の成長にとってかけがえのない財産となります。障がいを持つ人々と健常者が共にひとつの演劇を楽しむことは、ノーマライゼーション社会に向けての有効なきっかけづくりになります。

●主催者・連絡先

北海道演劇財団

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目幸ビル3F

TEL 011-281-0775 FAX 011-221-6260



2/14

第7回 知的障害者人権セミナー
～自分らしく生きるために～

- 日時：2月14日(日) 9:30～16:20 (9:00より受付)
- 場所：札幌市社会福祉総合センター
(札幌市中央区大通西19丁目) 地下鉄東西線「西18丁目駅」下車
- 内容：テーマ「自分らしく生きるために」～私たちに関係のあることを決めるときは、かならず私たちの意見をきいてからきめてください～ 知的な障がいがある人の分野において、数々の前進が見られた中で特に注目すべきことは、障がいがある本人が自分で声を出し、発言してきていることです。私たちは、平成4年度に初めて「知的障害者の人権セミナー」を開催しましたが、回を重ねるたびに本人の参加と発言の場が多くなってきました。第3回セミナーからは、本人たちがセミナー全体の実行委員として企画・運営し、自分たちの力で生活や将来の希望に向けての努力をしていくことになりました。さて、7回目を迎える平成10年度も、前回同様に本人の実行委員会が企画・運営をします。本人たちと一般参加者との意見交換する場をこれまでより多く作り、共に考える機会にしていきたいと考えています。

●参加費：1,500円(昼食代500円を含む) ※高校生以下は500円のみ

●お問い合わせ

札幌市社会福祉協議会 福祉事業課までお願いします。

〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目 社会福祉総合センター内

TEL 011-614-3345 FAX 011-614-1109

1/27

映画試写会

●**内容:**視聴覚センターでは、センター所有のフィルムの中から、ぜひみなさんにご覧いただきたい作品を選び、年4回の試写会を行っています。今回は、耳の不自由な方にもお楽しみいただける字幕つき劇映画と歌舞伎を扱った古典芸能作品の3本を上映します。入場無料。当日、会場に直接お越しください。

●**上映作品:**「やさしい愛をください」(劇映画。41分。字幕つき)愛犬が交通事故にあい、緘黙症になった少年。ふれあい動物園の人々との交流から、愛犬の車椅子づくりを始めるが…。人と動物が奏でる心温まる作品です。

「やさしい私のおじいちゃん」(児童劇映画。35分。字幕つき)祖父と孫娘との心の交流を通して、生命の尊さ、人を思いやる心の大切さを描く感動の物語です。「歌舞伎の魅力-黙阿弥-人と作品-」(35分)没後百年余り。黙阿弥の作品は今なお、私たちの心をとらえて離しません。江戸文化爛熟期から明治維新へ大きくうねる時代の風を果敢にとらえ、次々と新しい作風を生み続けた黙阿弥。代表作のひとつ「鼠小僧」を中心に、黙阿弥の人間と作品に迫ります。

●**日時:**1月27日(水)10:00~12:00

●**場所:**札幌市教育文化会館4階講堂(北1条西13丁目 地下鉄「西11丁目駅」出口1番)

●**企画・協力:**視聴覚ボランティア「レインボー」

●**お問い合わせ:**札幌市視聴覚センター
TEL 271-5861

2/6

「荒れる・キレル」子どもたちに大人は何ができるのか。

●**日時:**2月6日(土) 10:00~14:30

●**会場:**札幌市社会福祉総合センター 大研修室
(札幌市中央区大通西19丁目)

●**目的:**今、非行の低年齢化・家庭内暴力・いじめ・校内暴力・不登校・援助交際などが社会問題となっております。この研修会では、現代の子どもがかかえる問題の背景を学ぶため、色々な立場で子どもたちと接しているシンポジストの方々の意見を聞くことにより、私たちがどんな援助の手を差しのべる事ができるのか、一緒に考えることを目的に開催いたします。

●**研修内容**

▼1.講演・「非行問題を考える」

講師 札幌保護観察所所長 島津 勝司氏

▼2.シンポジウム

テーマ:「荒れる」「キレル」子どもたちに大人は何ができるのか?

シンポジスト 1.池上 公介氏(池上学院学院長)

2.坂本 勤氏(元北野中学校教諭) 3.柳沼 倫子氏(東札幌地区青少年育成委員会会長) 4.藤田 佳嗣氏(札幌市BBS会司会者 岩見 太市氏(札幌市ボランティア連絡協議会副会長))

●**主催:**札幌市ボランティア連絡協議会

●**協力:**各区ボランティア連絡会、札幌市社会福祉協議会、各区社会福祉協議会

●**参加費:**無料(昼食希望の方は500円で斡旋します)

●**お問合せ:**札幌市ボランティア連絡協議会事務局
TEL 011-614-8343 または各区ボランティア連絡会事務へ。

2/7

バードウォッチングしませんか

●**内容:**野鳥が好き、自然が好きな人たちが集まり、月一回(第一日曜日)西岡公園にある水源池周辺を歩きながら野鳥観察を楽しんでいます。今年からバードウォッチングに挑戦したい方は、ぜひ冬から始めてみてください。冬は野鳥を初心者の方でも簡単に見つけて楽しめます。元気に活動している野鳥の姿を見ていると寒さもブツ飛びますよ。

●**日時:**2月7日(日)9:00~12:00

●**集合場所:**西岡公園管理事務所前(地下鉄「澄川駅」下車、中央バス「西岡環状線」乗車「西岡水源池下車」)

●**参加費:**300円(小学生まで無料。資料代と保険代を含みます)

●**持ち物:**防寒着、防寒靴、ノート、筆記用具、あれば双眼鏡

●**問い合わせ先:**日本野鳥の会札幌支部 TEL 613-7973 申し込みは不要です。小雪決行します。



1/29

ホームステイ今昔物語

●**内容:**札幌市にホームステイ制度が設立されてから今年で30周年を迎えます。これを祝し、公開講演とパネルディスカッション「ホームステイ今昔物語」を開催します。日本語を勉強する留学生のホームステイ・プログラムにスポットを当て、北海道教育大学とロンドン大学、また北海道東海大学とストックホルム大学との交流などの中で大きな役割を果たしてきたホームステイ交流についてお話ししていただくほか、30年のあいだにホームステイに関わってきた多方面の方々をパネリストにお迎えし、ホームステイ秘話、後日談など、楽しいエピソードを語っていただきます。

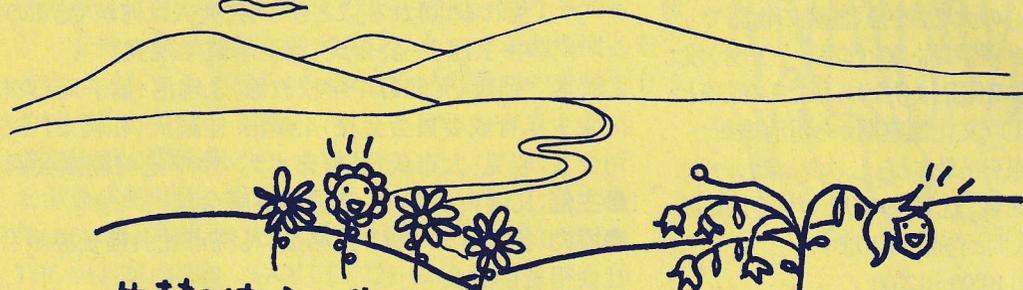
基調講演 ステファン・カイザー氏(筑波大学教授) パネルディスカッション コーディネーター 越山寛氏(札幌国際プラザ市民交流部長) パネリスト ステファン・カイザー氏(筑波大学教授)、辻井義昭氏(北海道教育大学教授)、森越一世氏(北海道東海大学講師)、野田豊子氏(札幌ホームステイ協会顧問)、松原鈴子氏(ホームステイ登録家庭)

●**日時:**1月29日(金)15:00~

●**場所:**札幌国際プラザコンベンションホール(中央区北1条西3丁目MNビル5階)

●**申し込み:**札幌国際プラザ市民交流課(担当 富樫、後藤) TEL 211-2105 FAX 232-3833

●**備考:**入場無料。定員100人。



生花のは、るこで頑張る。花を咲かせるの。とて偉い。とてきれい。

2/28

高山植物盗掘防止のための全道シンポジウム

●**内容:**近年、道内各地で高山植物などの盗掘が頻発しています。「高山植物盗掘防止ネットワーク」は、道内各地の市民グループが力を合わせ、高山植物などを盗掘から守ろうとする組織です。昨年の第一回シンポは300人を越す参加があり、全道的な市民団体ネットワークの結成など盗掘防止の取り組みへの契機になりました。あれから一年、道内の盗掘実体、各地の取り組み動向などについて、ともに学び、幅広い方々の討議により盗掘防止への取り組みを広げてゆきたいと思えます。

▼基調講演(文化庁 池田 啓さん)、緊急報告「北海道の盗掘レポート」、各地の取り組み紹介(大千軒岳、西別岳、早池峰山など)、パネルディスカッション(行政機関、山岳団体や山草会の代表を交えて)、スライド&トーク(植物写真家 梅沢 俊さん)

●**日時:**2月28日(日)10時~16時

●**会場:**かでの2・7ホール(中央区北2条西7丁目)

●**参加費:**1000円(資料代含む)

●**主催:**北海道高山植物盗掘防止ネットワーク委員会

●**申し込み:**はがきまたはFAXに、所属団体またはお住まいの市町村名、氏名、電話番号を書いて自然ウォッチングセンターに申し込んでください。TEL/FAX 011-736-3165

〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストックマンション704

その他のお知らせ！！



お知らせ

国際交流・国際協力 NGOボランティア相談

●日時: 2月23日(火) 10:00~15:00

●会場: 札幌中央郵便局ロビー

(札幌市東区北6条東1丁目)

●内容: 国際交流・国際協力関係のボランティア

活動に興味を持っている方々を対象に、個人相談を行います

●お問い合わせ:

札幌中央郵便局 市民交流課 TEL 011-748-2345



お知らせ

北海道民放クラブのボランティア活動

●内容: 北海道民放クラブをご存知ですか。過去に民間放送局に勤務していた者が退職後、任意に加入する全国組織(日本民放クラブ、会員約3500名)の北海道クラブで、現在約300名の会員がいろんなサークル活動を通して親睦を深めています。民放クラブでは、かねてより職業的経験を生かして社会に貢献したい意向をもっていました。平成10年、本部に社会活動委員会を設け、各地区の民放クラブが連携し、地域のニーズにあったボランティア活動を展開する方針が明らかになりました。したがって当クラブ内にもボランティア部会が発足し、「ふれあい」をコンセプトに試行錯誤しながら活動中です。私達が昨年取り組んだ奉仕活動の一部をご紹介します。

▼芸術祭など数多くの賞を受けたドラマ制作のプロデューサーが老人施設で番組づくりの秘話を披露し深い感銘を与えました。

▼元アナウンサーが毎月定期的に各施設を訪問し、紙芝居を上演、話し合いボランティアを続けています。

▼施設のお年寄りのポートレート撮影やイベントのVTR記録づくり。

▼ガン遺児支援のP・ウォーク参加。 その他朗読奉仕や海外に絵本を送る活動などです。いろんな可能性を模索し、民放クラブらしいボランティアを展開したいと思っておりますので、ご要望をお寄せください。

●連絡先: 北海道民放クラブ TEL 011-281-2545 (毎週水曜日午前)



お知らせ

「勇貴くんを救う会」 ～有村勇貴くんをたすけるために、ご協力をお願いします～

●募金の趣旨

東京都品川区在住の有村勇貴くん(現在3才)は、榊原記念病院にて「単心室、大動脈縮窄、肺高血圧」という難病で治療中です。平成7年9月出生直後に先天性心臓病と診断され、生後2日目にして手術を受け、2才の時再び手術を受けましたが、術後容体が悪化し、検査の結果今後予定されていた手術が不可能になってしまいました。現在、強心利尿剤や血管拡張剤等、心臓の負担を緩和させるための治療が行われていますが、病状回復には至らず、早急な心臓移植が必要とされています。今、日本では、このようなことも達の移植の道が閉ざされており、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)で受け入れて頂けることになりました。この米国での移植手術を行うためには、渡航費用・心臓移植手術費用・滞在治療費用等で、約6000万円という個人ではとても負担することができない膨大な費用がかかることが分かりました。そこで私達は、勇貴くんの御両親の友人として「勇貴くんを救う会」を結成し、募金活動を開始することにしました。勇貴くんのいのちを助けるために、一日も早く米国での心臓移植が出来るよう、皆様の善意にすぎる状況を御理解いただき、暖かいご支援をお願いいたしております。

●募金目標金額： 6000万円

●募金のお振込み先

郵便振込 恵比寿駅前郵便局 (口座番号) 00150-3-89577

口座名「勇貴くんを救う会」 銀行振込 東京三菱銀行恵比寿支店 (普通) 1113627 口座名「勇貴くんを救う会」

●お問い合わせ先

「勇貴くんを救う会」代表・高橋和子 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-9 朝井ビル5F(タクト内)

TEL 03-5721-0308 FAX 03-5721-5385 ホームページアドレス <http://www.alles.or.jp/sips>

又は、ベネッセ介護センター札幌 渡邊 TEL 011-210-4165 FAX 011-210-1080

雪国のコドモども、たよかった。



I am
ボラナビ



津端 美穂(学生)

*このコーナーは、
スタッフが持ち回りで担当。
それぞれのボラナビ体験を
ご紹介します。

たまに親から電話が来ると、必ず「あらっ、あんたいたの」って言われます。まあそれもすっかめ。だっついても家ははいないから。ボラナビアって自分の生活範囲でやるものっていうけど、本当にそうだと思います。私の場合はいろんなことに手を出しすぎて…。無理に生活範囲に入れているといかなんというか、あまり余裕ある生活じゃないのかも知れませんが。だけど、そんな毎日が楽しい。新しく視野が広がって行くんです。まだ若いから、こんな生活ができるのかな。

最近はその活動の中でも自分が本当にやりたいことが明確になってきて、少しずつ整理してこうと思ったり、だけどもやりたくてはじめてんだし、簡単にやめることもしたくなく、半端なことをするのは嫌だったり…考え中です。

そういえば、ボラナビのメンバーの方で「誰?この人」って思った方、絶対います。ふふ。私なんかが新年初めてのこのコーナーを書いてよかったのだから。まあ細かいことは気にせず、今年はドカンと花を咲かせます。ちよっつっ遅いけど、あけましておめでとう。

お知らせ

書き損じハガキ送って!!

●**内容:**はじめまして、私達は障害者自身がリーダーになり活動をしている団体です。

毎年、全国から書き損じハガキを集めています。書き損じハガキは新しい切手やハガキに交換し、企業や公共団体・福祉団体を買っていただきます。また、使用済みのテレホンカードもあつめています。これらの収益金を、いちご会の活動資金とさせていただきます。

●**ご協力いただきたいもの**

ハガキ(年賀状、通常、小包、かもめ〜る、さくらめ〜る等)、未使用切手、収入印紙、郵便書簡、図書券、各種商品券、テレホンカード(未使用・使用済)など。

●**お願い:**ご協力下さる場合は、ハガキは直接送らずに、封筒に入れてお送り下さい。なお、年始に配達された消印のない年賀状は交換できません。

●**回収箱を置いていただけませんか?**

学校・職場・文化教室など皆さんの集まる場所に書き損じハガキを入れる箱を置いていただけませんか?小さな箱です。ほんの少しのスペースを提供して下さい。

●**送り先:**札幌いちご会 〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条5丁目2-5漢太郎ビル1F TEL 011-831-3790
FAX 011-813-4506



お知らせ

窓辺に、庭に、野鳥を呼ぼう!

●**内容:**冬は町中の公園や街路樹でも簡単に野鳥の姿を見ることができる楽しみな季節です。シベリアサハリンなどからツグミ、アトリ、レンジャク類が、高山からはシメ、カケス、キツツキなどたくさんの野鳥達が私たちのまわりで生活を越冬します。それらの野鳥達とのふれあいの場として、庭、ベランダの隅にえさ台を置いてみてはいかがでしょうか。えさ台は、冬、自然の餌が不足しているときに補うもので、ひまわり、パン、リンゴ、お米の他に脂身などをやるいろいろな野鳥が訪れにぎわいます。えさ台を置くことにより、周辺にはスズメ、カラス以外にもたくさんの野鳥が生息することに驚き、いっそう野鳥に親しみが増してきます。雪国の冬の楽しみのひとつにえさ台を設置して、暖かなお部屋から野鳥観察をしてみてもいかがでしょうか。日本野鳥の会札幌支部ではえさ台・巣箱の展示即売を行っています(2月まで)。

●**会場と時間:**日本野鳥の会札幌支部(大通り西17丁目1番地)で、10:00~18:00。土、日、祝日は休み。

TEL 613-7973

●**えさ台設置方法:**針葉樹や植物の藪の近くに設置する。ネコが上がれない高さ(1.5m)に設置する。えさが雪で隠れないようにする。ひまわり、パン、リンゴ、脂身などいろいろなえさを置く。まずスズメに来てもらうように、パン、米を多めに置く。えさは冬中切らさないでやる。冬季以外は自然の食べ物が豊富にあり、えさをやり続けることで雛などに害を及ぼす原因となりますので取り外しましょう。(3月末まで)

ボラナビの主な配付先

ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています
(問い合わせの多い大通り、札幌駅近辺のいくつかには住所も書いています)。

・札幌市内と近郊の大学・専門学校

大谷短期大学、札幌医科大学(本屋)、北海道女子大学、札幌学院大学、
札幌国際大学、天使女子短期大学、藤女子大学、北海道文教短期大学、
北星学園大学、北海学園大学、北海道医療大学、札幌福祉専門学校
北海道芸術デザイン専門学校、北海道医療専門学校、北海道大学

・スーパー

北雄ラッキー、スーパーJOY、札幌東急ストア、
ホクレンショップ・ホクレンディスカウントショップ、コープさっぽろ、
以上のスーパーの市内全店、

札幌フードセンター(平岸、元町、澄川、北、新道、篠路、豊平、琴似、菊水、森林公園、
カスタム一東苗穂、月寒中央)・マックスバリュ厚別

・書店

本の岩本 市内全店、紀伊国屋書店 市内全店と小樽店、くすみ書房
ダイヤ書房(北25東8、発寒14条3丁目、川沿1条1丁目)
ピヴォブックセンター(南2西4ピヴォ6階)

・レンタルビデオ店

TOWA・フォレステージ 市内全店、TSUTAYA(北14東6、北3西28)

・CD店

VIRGIN MEGA STORE(南1西3ラ・ガレリア地下1階)

・映画館

松竹、SY遊楽、札幌劇場、シアターキノ、東宝公楽、東映劇場

・銀行

札幌信用金庫 札幌市内と近郊全店
北海道銀行 札幌市内と近郊全店

・美容室

LABO(南2西3、南1西5)、ヘアーストック(南7西24)、
Care for make up with hair(南2西1)、
SWITCH HAIR(南1西5)、美容室サラ・ストラ(南1西7)、ウ・クラ スウィッチ

・病院

手稲溪仁会病院、北海道循環器病院、市立札幌病院

・飲食店

魚や一丁(南1西6)、VEE JAY(南1西5)、天銀(南7西3)、シフォンハウス、
多国籍料理パザール、キッチン青い橋、ガネーシャ、たじま屋
可否茶館 市内7店舗、喫茶箱船とケーキ工房じゅーん(北7西6)、
串や(南3西1)、エムズベーグル(北1西2)、レストランキャビン、喫茶グリーンハウス

・その他

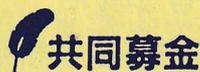
北海道環境サポートセンター(北7西5)、朝日カルチャーセンター(北2西1)、
アクティブ、これからや、雑貨屋ぐるぐる、ローズ・ド・サハラ、
札幌国際プラザ(北1西3)、北海道電力(株)市内全営業窓口、桑園自動車学校、
琴似日食コンカリーニョ、道新文化センター(大通り西3)、
ライラックパセオ、ダンススタジオマインド、オフィスミュウ、JTインフォプラザ(南2西3)
・市内公的施設70カ所(区役所、図書館、地区センターなどに配布をお願いします)

協賛してくださった方々 (順不同)

- ・栗山 隆光 様
- ・城宝 和茂 様
- ・高柳 裕司 様
- ・株式会社ロイズコンフェクト 様
- ・静内町ボランティア連絡協議会 様
- ・札幌信用金庫 様
- ・ベネッセ介護センター札幌 様
- ・北洋銀行 様
- ・ほくでんぼるねっと様
(北海道電力内ボランティアサークル)
- ・日本ポラロイド株式会社 様
- ・演劇鑑賞協会 北座 様
- ・株式会社 クリアデンタル 様
- ・中道リース株式会社 様
- ・株式会社ラルズ 様

- ・T・A 様(東区)
- ・株式会社パブリックセンター 様
- ・住友石炭鉱業(JOYスーパー) 様
- ・真屋 幹雄 様
- ・中村 晃 様
- ・T・W 様(白石区)
- ・株式会社つうけん 様
- ・サポガイ企画担当スタッフ一同 様
- ・株式会社リクルート北海道じゃらん 様
- ・株式会社ホクレン商事 様
- ・Y・H 様
- ・北雄ラッキー株式会社 様
- ・株式会社 土屋ホーム 様
- ・赤帽北海道事業本部 様
- ・幡本印刷 株式会社 様

○今月号の「ボラナビ」は「ミューチュアル
パートナーの赤い羽根募金」の支援を受けています。



協賛協力をお願い

ボラナビの発刊は企業・グループや個人からの協賛金でまかっています。1万円協賛いただいた社(方)の名前は誌面で紹介させていただいています。継続的な御協賛をお願いします(数号分まとめたの振込みも可能です。政治や宗教団体などは、お断りさせていただく場合があります)。

■郵便局口座番号:02700-1-5671

■北洋銀行口座名(普):札幌駅北口支店 123-0118625

(ご連絡先をボラナビにお伝え下さい)

■北海道銀行口座番号(普):札幌駅北口支店152-0816050

(ご連絡先をボラナビにお伝え下さい)

■加入者名:ボラナビ倶楽部

情報提供をお願い

ボラナビでは、ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。簡単な主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送またはFAXでお送りください。掲載料は無料です。読者の声欄への投稿もお待ちしております。(発行日ひと月前までをお願いします)。

ボラナビ

月刊 ボラナビ

■発行:ボラナビ倶楽部

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目1-29

北海道NPOサポートセンター内(南向き)

FAX専用:011-716-2899(電話はかかりません)

■発行日:1999年1月25日

■定価:無料

■代表:森田麻美子

■印刷所:幡本印刷株式会社